

●ひな祭り会 (令和3年3月4日)

ひな祭り会を行い、10名の患者さんが参加されました。お雛様の絵が描かれた入れ物で病棟対抗の玉入れを行いました。みんなで力を合わせて一生懸命に玉を投げ競い合い楽しい時間を過ごしました。



●第64回QCサークル活動発表会(令和3年3月30日)

患者さんの満足度向上や業務効率改善を目指し、3チームが発表を行いました。



●優秀賞

スマイルチーム(医事課)

「外来未収金の情報共有をしよう～未収金の早期回収を目指して～」

●優秀賞

クリップチーム(総務課)

「プリンター周辺の迷子書類ゼロを目指して」

●新入職員紹介

総務課

事務員 うえのやま りみ
上野山 莉美
(入職日 令和3年3月1日)



以前はクリニックで受付業務をしていました。総務課の仕事は今までとは内容も進め方も全く違い、戸惑うこともありましたが先輩方に指導して頂き少しずつ業務に慣れてきました。総務課職員として皆さんのお力になれるよう日々励んでいきたいと思っております。

今回は令和2年10月から令和3年3月までに入職した職員を紹介しました。

今年度入職された職員は次号でご紹介いたします。

さくら通信



腹膜透析のご案内

当院では、お腹の中に透析液を入れ、腹膜を使って透析(老廃物や水分除去)を行う腹膜透析の管理を外来・入院にて行っています。
月1回の通院で透析療法ができる利点があります。
(一社)日本透析医学会が認定する専門医が2名常勤しており、緊急時にも対応可能です。

腹膜透析に関するお問い合わせについては、随時承っております。
(電話 0737-83-0078)

●脳神経外科診療体制変更のお知らせ

4月1日より、脳神経外科の診察日が変更となっております。

【診察日】 第1・3・4週木曜 9:00～12:00

【診察医】 宮本 達也 医師

詳細・予約等についてはお電話で

TEL 0737-83-0078



医療法人 千徳会

桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079
E-mail : sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室 TEL 0737(83)0829

診療科目等

- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)
腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック
- 入院許可ベッド数 99床
一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1)
医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)(夜間透析実施中)

医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

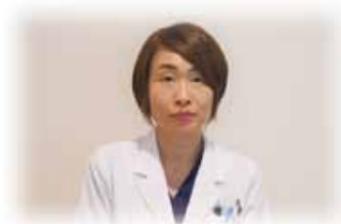
「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」
「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

社会福祉法人守叅会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

糖尿病について

内科医長 いながき ゆうこ 稲垣 優子



糖尿病とは？

糖尿病は、インスリン(血糖値を下げる作用をもつホルモン)が十分に働かないために、血液中を流れるブドウ糖(血糖)が増えてしまう病気です。血糖値が何年間も高いままで放置されると、血管が傷つき、将来的に心臓病や、失明、腎不全、足の切断といった、より重い病気(糖尿病の慢性合併症)につながります。糖尿病の患者数は、生活習慣と社会環境の変化に伴って急速に増加しており、合併症が進まないうちに早期に糖尿病を診断し、治療していくことが重要です。

どんな人がなりやすい？

糖尿病になりやすくなる環境因子として、肥満・喫煙・運動不足があります。肥満ではない方でも20歳から体重が5kg以上増加している方やジュースなどの清涼飲料水を多量に摂取する方、睡眠時間が6時間未満の方、亜鉛欠乏の方などは糖尿病の発症リスクが高いといわれています。

糖尿病の症状ってどんなもの？

症状がなく糖尿病になっていることに気がついていない方も多くいます。糖尿病では、かなり血糖値が高くなければ症状が現れません。高血糖の症状には、喉が渇く、水をよく飲む、尿の回数が増える、体重が減る、疲れやすくなるなどがあります。さらに血糖値が高くなると、意識障害を起こすこともあります。

症状が全くないまま健診などで糖尿病が判明する方もいれば、急に高血糖の症状が現れて糖尿病が判明する方もいます。また、眼や腎臓の合併症の症状が現れて、初めて糖尿病と診断される方もいます。

当院では頸動脈エコーやABI、腹部エコー、腹部CT、眼底カメラ等の糖尿病の合併症のスクリーニングも行っておりますので、検査のみご希望の場合もお気軽にご受診、ご紹介下さい。

当院の嚥下障害に対する取り組み

当院の嚥下障害患者さんは神経難病や脳血管障害、サルコペニアやフレイルに伴う嚥下機能低下など多岐に渡り、回復期の嚥下訓練から終末期の関わりなど幅広い対応が求められています。そのため透視機器を使って目に見えない嚥下を可視化し、詳細な嚥下機能を調べるVF(video-fluorography)検査にも力を入れています。また、言語聴覚士が中心となって訓練を行いながら摂食機能療法チームや栄養サポートチームといったチーム活動と連携したり、嚥下サマリーを通じて関係職種の方々と情報共有し、患者さんが安全に口から食べることが出来るようサポートしています。VF検査は外来でも実施可能ですので、嚥下で気になる方がいれば、一度当院までご相談ください。



●林好加看護師長が「看護師特定行為研修」を修了しました

特定行為とは、医師が行っている医療行為の一部を看護師が実施できる行為のことで「診療の補助」とされています。「診療の補助」である特定行為を学ぶ研修制度は保健師助産師看護師法に位置づけられており、研修を修了した看護師は患者の状態をアセスメントし、タイムリーな対応をとることが可能となります。

今回、放送大学で共通科目を受講、和歌山県立医科大学で区分別科目の受講を行い以下の区分を修了しました。

- ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ・未梢留置型中心静脈注射用カテーテル(PICC)の挿入
- ・気管カニューレの交換
- ・中心静脈カテーテルの抜去



●令和3年度入社式(令和3年4月1日)

入社式が行われ、12名(医師1名、看護師2名、理学療法士1名、作業療法士2名、調理員1名、薬局助手1名、事務員4名)の職員が入職しました。成川暢彦院長から“健康管理に注意し、当院の職員として自覚や向上心を常に持ち続けるように”との激励の挨拶を受けました。



●新入職員研修(令和3年4月1日～5日)

新入職員は3日間にわたり、感染対策や接遇、医療安全など12項目とグループワークによる研修を受け、これから医療の現場で働くための基礎となる知識を学びました。今後は各々の部署で活躍することを期待します。



●新型コロナワクチン接種のシミュレーションを行いました(令和3年3月12日)

受付から医師の診察、接種後の経過観察など新型コロナワクチン接種における一連の流れのシミュレーションを行いました。時間を測りながら、担当ごとに確認を行い改善する点を話し合いました。医師・看護師に加え、医事課職員やコメディカルスタッフも交え、多職種で協力して安心・安全な接種に向けて手順確認を行えたよい機会となりました。

